

3月定例会 一般質問

3月定例会では、12人の議員が登壇し、下記の内容について一般質問を行いました。

平成31年第1回花巻市議会定例会 一般質問一覧（登壇順）

近村 晴男 議員 (花巻クラブ)	①大迫バスターミナルの跡地利用と大迫中心商店街の振興策について ②辺地区域の考え方について ③冬期間も予約乗り合いバスの運行ができる市道の整備促進について
若柳 良明 議員 (平和環境社民クラブ)	①林業振興について ②会計年度任用職員制度について ③職員の勤務実態について ④職員体制について
久保田 彰孝 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①(仮称)道の駅西南について ②ホットタウン湯口について ③奨学金制度について
鎌田 幸也 議員 (市民クラブ)	①農業振興について ②成年後見制度について
盛岡 耕市 議員 (明和会)	①花巻地域の市街地活性化について ②市街地循環バスの運行について
羽山るみ子 議員 (花巻クラブ)	①テレビ共同受信設備の更新費用について ②観光振興について ③博物館の展示物について
阿部 一男 議員 (平和環境社民クラブ)	①新年度予算の編成方針について ②農業問題について ③総合花巻病院の移転・整備について ④新花巻図書館の整備について
照井 明子 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①教職員の働き方改革について ②児童虐待防止対策について
櫻井 肇 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①市長施政方針について ②幼児教育・保育の無償化について ③自衛隊員募集業務と個人情報保護について
横田 忍 議員 (市民クラブ)	①スマート農業について ②鳥獣被害について ③観光振興について
菅原 ゆかり 議員 (会派に属さない)	①風疹の感染拡大防止について ②小児がん対策について ③婚姻・出生届にかかる行政サービスについて ④災害時における応援協定について ⑤消費増税に伴う国の施策への対応について
藤井 幸介 議員 (会派に属さない)	①観光危機管理の充実について ②国土強靭化地域計画について ③いわて中部ネットについて



一時運行が困難となった市道

路線によつては構造的、財政的に改良が難しいが、要望箇所は整備済みで、整備中の区間も引き続き実施する。

冬期間の安全確保に支障があることから乗降場所を変更したが、安全性の対策を施すことを条件に変更を取り止めた。

A
市
長

冬期間の予約乗り合いバスは、運行に支障が出ないよう道路の現状や課題を共有し、市道の整備促進を図るべきでは？

Q 近村 晴男 議員

予約乗合バス

次のページ

市政を聞く一般質問／答弁

市街地循環バス

Q 盛岡 耕市 議員

市街地循環バスの運行について、地域活性化や住民の利便性向上を考慮し、花北管内のバス路線の変更は？

A 市 長

バス路線の決定は、運輸局の事業許可が必要であり、許可を得る条件として、既存のバス路線との競合はできないこととなっている。

今後、バス路線の再編等があつた場合には、運行ルートの見直しを含む交通対策に検討がなされることもある。

農業

Q 鎌田 幸也 議員

中小規模の農家への支援が必要と考へるが、市の見解は？

A 市 長

経営規模の大小を問わず、主要米、野菜や花、果樹、繁殖牛に携わる農業者に経費の助成をしている。

イノシシ対策

Q 横田 忽 議員

イノシシの農作物への被害状況とその対策、イノシシを見かけた際の児童・生徒の登下校時の対策は？

A 市 長

石鳥谷地域を中心に行なわれる

昨年度約176万円、

水稻や麦の被害が発生。

畠の設置やセンサー

メラなどICTを活用

し捕獲の実績を上げる。

今後、出没情報があつた場合、ツキノワグマ同様の対応を実施し安全確保に向けた対策を講じる。

林業

Q 若柳 良明 議員

(仮称)森林環境譲与税を活用した林業振興について、重点的に取り組む事業は？

A 市 長

航空レーザー計測による森林資源情報の把握・解析などを「スマート林業の構築」、森林經營計画の策定など「森林經營の推進」、「人材の確保育成」「里山整備の促進」の4項目を重点的に進めたいと考えている。

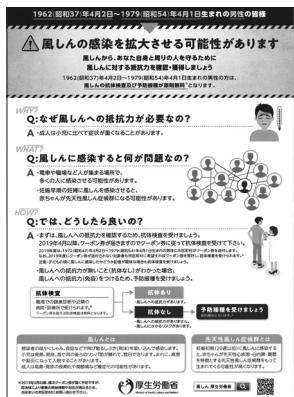
Q 菅原 ゆかり 議員

風疹の感染拡大防止が急がれているが、その定期予防接種対象人数とその周知方法は？

A 市 長

市内における定期予防接種の対象者は約1万500人。周知は本年4月以降、対象者へ抗体検査クーポン券を送付する予定であり、広報はなまきや市のホームページ、えふえむ花巻等で行つていく。

厚生労働省の啓発チラシ



予防接種には他者への“思いやり”も含みます

※厚生労働省の啓発チラシより

ホットタウン湯口

Q 久保田 彰孝 議員

ホットタウン湯口の分譲が進んでいないが、現在の分譲状況と今後の市有地の未造成地の利活用は？

A 市 長

ホットタウン湯口は現在、81区画中70区画が分譲されており、残り11区画を販売促進策を講じながら完売を目指している。隣接する市所有地の未造成地については、道路整備などにコストがかかり造成し販売することは難しい。